令和5年度 第10回一般社団法人三重県作業療法士会定例理事会 議事録

日時:令和5年2月9日(金)19:00~21:30

場所:web 会議

出席者:

理事:田中一彦、佐藤明俊、松本周二、大塚美奈子、牧野有華、山本泰雄、宮坂裕之、

島崎博也、冨中真悟、伊藤正敏、渡邉誠(11名)

監事:橋本昌弘(1名)

書記:前田健太

ブロック長・部長・委員長・副部長・委員:伊藤あづさ(北勢ブロック長)、鈴木良枝(中勢ブロック長)、山口陽平(南勢ブロック長)、石崎健(規約表彰委員長)、伊藤篤史(選挙管理委員長)、中西伸彰(災害対策委員長)、小山隆幸(障害者スポーツ推進委員長)、佐野佑樹(地域リハビリテーション部副部長)、井手洋平(財務部長)、堀池恵里(日本作業療法士協会主催研修会参加者)

## <協議事項>

1. 入退会者について 入会者1名、退会者7名あり

承認

- 2. 心のバリアフリーとリハビリテーションを推進する映画製作支援について 上記映画の製作費支援の依頼あり
  - →資料・情報等を再度確認した上で、次回理事会で決定する

保留

3. みえ医療と健康を守る会 役員会出席について

日時:令和6年3月17日(日) 12:00~

場所:三重県医師会館4階代議員会室

→代表者として田中会長が出席する予定

承認

- 4. 後援依頼について
  - (1) 第74回日本病院学会

日時:令和6年7月4日(木)、5日(金)

場所:三重県総合文化センター

(2) 第19回呼吸療法セミナー

日時: 令和6年3月6日(水) 18:00~21:10

場所:WEB 開催

→(1)、(2)ともに後援する

承認

5. 三重県脳卒中対策推進委員会より

三重県脳卒中対策推進委員会より、SCPA - Japan 三重県支部設立の協力依頼あり

→SCPA - Japan 三重県支部設立に対して協力する 三重県作業療法士会としての代表者は佐藤副会長が担当する

承認

6. 北陸三県士会への支援金について 補正予算にて石川県作業療法士会へ10万円程度の支援金を送金する

承認

- 7. 災害対策本部の設置手順について
  - ・災害が発生した場合、田中会長が本部長になり災害対策本部を設置 田中会長が不在の場合、佐藤副会長、松本副会長、大塚理事、牧野理事の順番で本部 長になり指示を出す
  - ・対策本部の設置場所案:北勢地区はみえ川村老健、中勢地区は三重県立こころの医療 センター、南勢地区は松阪中央総合病院
  - ・対策本部の設置基準について:地震に関しては、震度は6弱以上で設置。 大雨や台風に関しての基準などは検討、調査が必要
  - →今後も引き続き検討が必要

保留

- 8. 第34回三重県作業療法学会について
  - (1) 学会優秀賞選定の審査員選出について

理事から4名選出

- →田中会長、佐藤副会長、冨中理事、上野平理事
- (2) 補正予算について

当初予算に計上していなかった講師の旅費交通費や手土産代、学会優秀賞の賞品等を補正予算に計上する。

合計:90,900 円(内訳:宿泊費7,600 円、交通費56,500 円(講師3名分55,000 円+500 円+1,000 円)、講師謝金追加分(12,500 円)、講師手土産(3名分5,000 円)学会優秀賞賞品(2,000 円)、賃借料追加分7,300 円)

承認

9. 災害支援の活動紹介について

活動内容や作業療法士が災害支援に力になることは掲載していきたいが、現時点では 掲載は控え、関係団体に承諾を得たうえで掲載内容・時期を検討

保留

10. 令和6年度認知症カフェ・回想法勉強会(新規実習施設)について 令和6年度は中勢地区の渚茶カフェを新たに実習施設として追加 開催日時:偶数月第4日曜10-12時

承認

11. 令和6年度の収支予算書について

井手財務部長より、収支予算書の報告あり

各理事で確認し、修正があれば井手財務部長へ報告する

承認

12. 県士会会員証について

令和7年度から県士会会員証は廃止する 今後は日本作業療法士協会会員証を以って県士会会員証とする

承認

13. 会計に関する申し合わせ事項の改訂について

会計に関する申し合わせ事項の改訂案あり

参加費・講師費、研修会と勉強会の区分について再検討

保留

14. 日本作業療法士協会地域事業支援会議参加者について

日時:令和6年3月3日(日)

伊藤理事が人選を行い、三役で確認する

保留

15. 役員報酬の支払いについて

令和 4 年度の松阪地区は活動実績や会議録がないため、地区担当者の役員報酬 は支払わない

承認

## <報告事項>

1. 各ブロックより報告・協議事項

北勢ブロック:今年度の運営会議は終了済、連絡網の整備

8月に学習会を開催、来年度は海外の講師に研修を依頼する予定

中勢ブロック:研修会の開催(令和5年11月10日)、ブロックミーティングの開催

連絡網の整備、災害シミュレーションの参加、広報活動を実施

南勢ブロック:前任者からの引継ぎがうまく機能せず

松阪地区の担当者が把握できていない

来年度は松阪市民病院の今岡泰憲氏が松阪地区担当予定

## 2. 啓発部より

(1) ライフサポートフェスタ 2023

日程: 令和6年3月24日(日)9:00~15:00(3/23 土は不参加)

場所:津市芸濃総合文化センター アリーナ

主催:三重・療育ネットワーク

内容:事業所による福祉機器展示、療育相談、各ブースイベント

対象: ユーザーである子どもたちとその家族(肢体不自由・知的障がい児中心)

教育•保育•福祉施設•医療従事者•一般県民

OT 出展内容:レクリエーション(卓球:サウンドボール転がし・的当て)ホームページや LINE にて実行委員募集中

(2) LINE スタンプの再登録

リハレンジャーLINE スタンプがしばらく販売できない状態になっていたが(事務局携帯 電話変更の為)今回、再度登録が完了したので、ホームページや県士会 LINE で再度案内す る。

3. 学術部より

学術部高齢期班主催勉強会

日時:令和6年1月17日(水) 19:30~21:30

場所:WEB 開催

内容:「病院・在宅サービス連携」

講師:世古 りほ菜氏(市立伊勢総合病院)、小森 惇氏(花の丘病院)

参加者数:32名

4. 四日市市高齢福祉課よりフレイル予防対策情報誌への掲載依頼について メインテーマを認知症予防とし、認知症予防学会が制定した6月14日の認知症予防の日 に合わせて6月1日に記事を配信する予定

執筆者は淺生 千晶氏(主体会病院)、上田 奈央氏(主体会病院)で決定

- 5. 第34回三重県作業療法学会より
  - (1) 事前参加登録および PassMarket による参加費納入のお知らせ締め切りは令和6年2月25日(日)17:00まで

事前参加登録フォーム:https://forms.gle/hpCsiYjkP6spDr3fA

(2) スライドショー作品展の作品募集について

学会中、所属している病院や施設で作った作品をスライドショーで上映。利用者様にとって気軽な発表機会になること、スライドショーを見た作業療法士の今後の支援のアイデアになったり、日々の支援の励みになったりすることを趣旨としている。

締め切り:令和6年2月16日(金)まで

応募先: miekenotgakkai34@gmail.com

6. (1) 士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会

日時: 令和6年1月20日(十)13:00~16:00

場所:WEB 開催

内容:

①認知症施策に関する作業療法動向:村井理事

認知症基本法(認知機能の維持・改善より生活の継続)、家族の会からの意見(ADL/IADL

の自立に向けた支援をしてくれるところがない)、認知症リハの展開と3つ(参加・活動・心身機能)のアプローチ、訪問による認知症リハの介入・評価事業など

- ②都道府県士アンケート結果報告
- ・士会における認知症活動:①会員向け人材育成研修会・勉強会の実施:37、②カフェ
- ・集いなど、地域づくりへの参加:24、③家族の会など、支援団体のサポート、協働23
- ・上記①-③の課題:参加者減、地域という言葉にハードル、地域へ参画する体制づくり、 活躍できる場所、一部会員への業務負担増、家族の会やカフェに関わる OT の少なさ
- ・取組の見える化:研修会報告、士会員の情報交換会、コラム、県士会通信、ブログ
- ・他職種への広報: OT の活用方法をリーフレット化、無料ダウンロード、市町へ配布
- ・グッドプラクティス:委託事業でカフェ運営、コープと連携、認知症にやさしい図書 館、希望大使の活動を県から委託、研修会は県補助金事業で開催
- ・士会で取り組みたいこと:士会員の地域での関わりを増やすためのカフェ視察会開催、 生活行為に焦点を当てた支援、本人ミーティングの立ち上げ、

チームオレンジへの参画、本人の意思決定支援・活動支援

- ③士会取り組み紹介
  - ・長野県士会:本人ミーティングの取り組み報告
  - ・福岡県士会:ブックカフェの取り組み報告
- ④シンポジウムディスカッション:長野県士会、福岡県士会、村井理事
- ⑤ブレイクアウトセッション:情報交換

【共通課題:地域で活躍する OT 不足】

- ・奈良県:次年度から研修体制を変える. 「研修会+地域体験」
- ・大阪府:担当地域の認知症に携わっている会員をリストアップ 認知症カフェに2名派遣する場合→1名は経験者でプリセプターの役割
- ・和歌山:月1回研修会開催→横の繋がりづくり→地域で活躍する OT を増やしている
- ・兵庫県:士会が運営する認知症カフェがあり、研修会を経て地域で活躍する OT を増やしている. 座談会の集まりが少ないため、増やしていきたい.

参加者:村田 光氏(鈴鹿厚生病院)

村田 伶氏(みえつくし診療所リハビリセンター)

(2) 認知症スキルアップ研修会

日時:令和6年2月4日(日)13:00~16:00

場所:WEB 開催

目的:①施策に基づいて創出されている地域の多様な資源・取組についての知識の普及

- ②地域生活を視野に入れた臨床支援を展開できるスキルの研鑽
- ③行政等と連携して地域の資源に参画し、専門性を発揮できるスキルの研鑽

内容:地域における認知症リハビリテーションの視点

三重県内の地域における実践報告、グループワーク

講師:伊藤 篤史氏 (「とんと」OHANA 管理者・認定作業療法士)

参加者:35名(他職種:7名、0T:28名)

- (3) 令和5年度の回想法勉強会(実習)の開催について
- 7. OT 協会主催「教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会」について

堀池恵理氏(三重県立特別支援学校北勢きらら学園)より上記研修の参加報告あり

日時:令和6年1月27日(土) 13:30~16:30

方法:WEB 開催

当日参加者:45 都道府県から108 名(協会のファシリテーター等含む)

参加者: 堀池恵理氏(北勢きらら学園、代表者)、節句田絵美氏(城山特別支援学校)、

梶村季美氏(伊賀つばさ学園)

- 8. 教育部より
  - (1) 令和5年度第3回現職者共通研修

日時:令和6年1月21日(日)9:00~15:00

場所:WEB 開催

内容:「実践のための作業療法研究」

講師 宮坂裕之 氏(藤田医科大学 七栗記念病院)

「作業療法における協業・後輩育成」

講師 山中愛弓 氏(小山田記念温泉病院)

「事例検討」「事例報告」

講師 福井麻貴 氏(すずらん診療所)

参加者:14名

(2) 令和5年度厚生労働省指定臨床実習指導者講習会(三重県講習会)

日時:令和6年2月3日(土)8:00~19:00

2月4日(日)8:30~16:30

場所: WEB 開催 参加者: 30 名

9. 令和5年度三重県介護従事者確保事業費補助金の交付申請について

三重県より承認許可あり

次回理事会日程

日時:令和6年3月8日(金)19:00~21:00

場所:web 会議